

全国から、
精鋭集う



金沢学院大学附属中学校

難関大合格に向け今から一歩ずつ

特進コース

中高大一貫教育で才能を伸ばす

総合コース

仲間と成長する新しい学校です

男子寮・女子寮のある共学校です

中高6年間の充実した学びを实践



金沢学院大学附属中学校長
村中 幸子

近年、社会の変化が激しく、科学技術の分野では技術革新が進んだりデータの活用が拡大されAIやIoTが導入されたりして自動化が進展しています。環境問題では地球の温暖化が叫ばれて久しく、人間の行動の変容や再生エネルギーの研究が進んでいます。また、地球上に、日本に、そして、私たちの身の周りには、正解のない、答えが一つに定まらない課題がたくさんあります。これらの課題に対し、次世代のリーダーとなって仲間たちと協働し、持続可能な社会を作っていく人材が必要です。また、次世代で活躍するリーダーには「創造力」が必要です。それが本学園の教育理念でもあります。

「創造」

ふるさとを愛し、地域社会に貢献する

良識を培い、礼節を重んずる

社会の要請に応え、構想する力、実践する力を育む

2024年度、1期生が3年生となり中学校が完成しました。1期生は、先輩のいない本校に、パイオニアとして入学し、学校スローガンである「勉強日本一 部活も日本一」を提案してくれました。さらに、上記学園の教育理念、本校スローガンのもとに、目標とする生徒像があります。

服装、言葉遣い、挨拶、日本一礼儀正しい生徒

凛々しく、周りの人達から愛され応援される生徒

夢を追い、新しいことに果敢に挑戦し、粘り強くやりぬく生徒

この目標とする生徒の育成にむけ、教職員一同日々懸命に教育活動に取り組んでいます。

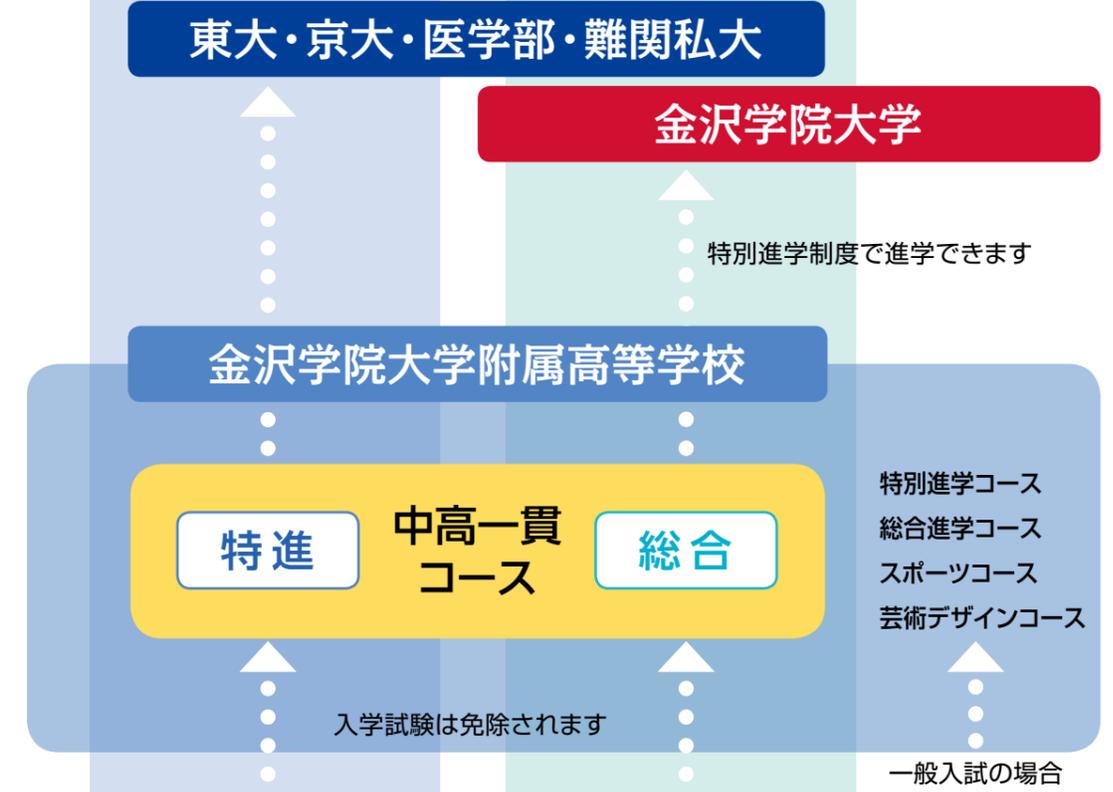
本校には難関大学への進学を目指す特進コースと金沢学院大学までの10年一貫教育で次世代リーダーを目指す総合コースがあります。この2コースは、これまでにない高みを目指したものであり、互いに切磋琢磨していくことができます。

本校の学びには、授業に加え、校内塾や学生寮での学びがあり、この学びの3層構造により、「学力を徹底的に伸ばす」とこと「一人も取りこぼさない」の2つを合言葉に、教職員一丸となって取り組んでいます。また、本校ならではの学びとして、民間教育機関と協力して授業で探究型作文講座や小論文講座を開講し、入試の論文や将来必要となる論述する力を養っています。KGタイム(総合的学習の時間)では、成果発表を英語で行います。英語の学びをより深めることやプレゼン力向上に役立てています。そして、朝学習では、毎日、英単語や漢字、計算問題に取り組み、学力の土台作りをしています。部活動では恵まれた施設・環境の中で10年間を見通した指導により、たくましい心と身体を育てます。これらの本校の学びに全力で取り組むことで、将来、社会人として必要なコミュニケーション能力、基礎知識や生涯学び続ける姿勢が身につくでしょう。

結びに、中学校、高等学校の時期に、人は心身ともに大きく成長します。金沢学院大学附属中学校、高等学校では中高の6年間で培った確かな学力と豊かな体験、そして仲間たちとの絆という宝物を大きな自信として、将来、世界で、そして日本の各地域で活躍する多くの人を育ててまいります。

中学から希望進路を目指す

特色ある2つのコース



特進コース

東京大学や京都大学、医学部などの難関大学への進学を目指すコース

- 数学・英語を中心に先取り授業
- 週37時間授業 (標準時数よりも8時間多い)
- 平日は7限授業、土曜は隔週4限授業
- 中2の3学期までに中学校課程を修了、高2までに高校課程を修了
- 部活動の参加は任意

総合コース

金沢学院大学までの10年一貫教育で次世代リーダーを目指すコース

- 週30時間授業 (標準時数よりも1時間多い)
- 受験に左右されない継続した学びで深い教養を身に付ける
- 原則部活動に所属し、主体性・社会性・協調性などの「人間力」を育成

学びの三層構造



本校の授業は、「思考を楽しむ授業」というコンセプトのもと、中高の教科別教員団が協力してカリキュラムを策定し、中高一貫教育で日本の最難関大である東大や京大に合格するための指導をしっかりと受けられる環境を整えています。また、「KGタイム」(KG体験・KGゼミ・KG講座)などの知的好奇心をかき立てる授業を実施し、教養を高める工夫をしています。

一層 授業



特色① KGライフノートで 中学生生活見える化

2024年度より中学生全員に「KGライフノート」が配付されました。これは、生徒が自身で目標を立て、達成度を判断することで客観的に学習、生活習慣を見つめることを目的としています。項目は1日の予定と実行できたかどうか、達成度、振り返り、学習・部活・睡眠の時間を記すようになっています。

生徒はノートを毎日提出し、担任がチェックして返却します。さらに1週間ごとの振り返りの項目もあり、生徒が自身でスケジュール管理をすることで、日常生活や学習習慣を身につけていきます。



特色② 探究型作文講座

教科書には載っていないような世の中の事象を題材として、自由な意見やアイデアを出し合って議論を深めていく授業を行います。仲間の考えを聞き、自分の意見をさらにブラッシュアップさせていく共創型対話学習を通して、探究心を育てていきます。授業の最後には各自の意見をまとめる200字作文にも取り組み、豊かな表現力も養われます。



特色③ 英語教育

本校独自科目としてOC (Oral Communication) の授業があります。中学校だけでなく、高校や大学の国際交流センターとも連携して複数名のLT (Language Teacher) によるAll Englishの授業を行います。ネイティブの教員や仲間たちと英語でコミュニケーションを取ることで、生徒たちは楽しみながら真の英語力を身に付けることができます。



寮には50人規模の学習室が2室、35人規模の学習室が3室あり、さまざまな目的に応じた学習が可能です。

毎夜90分から2時間程度の寮内学習の時間を確保し、寮担当教員による授業のほか、金沢大学医学類や金沢学院大学教育学部の大学生チューターによる個別指導を受けることができます。



二層 寮内学習



三層 校内塾



学習支援として、地元塾と連携し英語と数学の授業を行う校内塾を開講しています。

アドバンストコース

特進コースの生徒を対象に、本校教員による通常授業をさらに先取り、深掘りした大学受験対策を行う徹底したハイレベルなコースです。



スタンダードコース

普段の授業進度に合わせて、取りこぼしがちな「わからない」を「わかる」に変え、「できる」まで徹底的に指導するコースです。



特進コース・カリキュラム

東大・京大・医学部・早慶など
難関大学への進学を目指すコース

- 数学・英語を中心に先取り授業
- 週37時間授業(標準時数よりも8時間多い)
- 平日は7限授業、土曜は隔週4限授業
- 中2の3学期までに中学校課程を修了、高2までに高校課程を修了
- 部活動の参加は任意

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
基礎期	中学校 1年	特進		国語 5	社会 4	数学 6		理科 4	音楽 1.3	美術 1.3	保健体育 3	技術家庭 1.6	英語 6		英語OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1																			
	中学校 2年	特進		国語 5	社会 4	数学 6		理科 4	音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術家庭 2	英語 6		英語OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1																			
	中学校 3年	特進		国語 6	社会 4	数学 6		理科 4	音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術家庭 1	英語 6		英語OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1																			
発展期	高等学校 1年	特進		国語 7	地理歴史 2	公民 2	数学 7		理科 4	保健体育 3	芸術 1	家庭 2	英語 7		総合 1		HR 1																					
	高等学校 2年	特進文系		国語 7	地理歴史 6		数学 6		理科 2	保健体育 3	芸術 1	英語 8		情報 2	総合 1	HR 1																						
	高等学校 2年	特進理系		国語 4	地理歴史 3	数学 7		理科 7		保健体育 3	芸術 1	英語 8		情報 2	総合 1	HR 1																						
	高等学校 3年	特進文系		国語 8		地理歴史 6		数学 5		理科 4	保健体育 3	英語 8		情報 1	総合 1	HR 1																						
高等学校 3年	特進理系		国語 5	地理歴史 3	数学 8		理科 8		保健体育 3	英語 8		総合 1	HR 1																									

*プロ：プログラミング

総合コース・カリキュラム

金沢学院大学までの10年一貫教育で
バランスのとれたカリキュラムのもと
次世代リーダーを目指すコース

- 週30時間授業(標準時数よりも1時間多い)
- 受験に左右されない継続した学びで、深い教養を身に付ける
- 原則、部活動に所属し、主体性・社会性・協調性などの「人間力」を育成

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
基礎期	中学校 1年	総合		国語 4	社会 3	数学 4		理科 3	音楽 1.3	美術 1.3	保健体育 3	技術家庭 1.6	英語 4		英語OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1												
	中学校 2年	総合		国語 4	社会 3	数学 3		理科 4	音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術家庭 2	英語 4		英語OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1												
	中学校 3年	総合		国語 3	社会 4	数学 4		理科 4	音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術家庭 1	英語 4		英語OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1												
発展期	高等学校 1年	総合		国語 4	地理歴史 2	公民 2	数学 6		理科 2	保健体育 3	芸術 1	英語 6		家庭 2	総合 1	HR 1															
	高等学校 2年	総合		国語 6		地理歴史 2		数学 4		理科 2	保健体育 3	芸術 1	英語 6		プロ 2	情報 2	総合 1	HR 1													
	高等学校 3年	総合		国語 5	地理歴史 3	公民 2	数学 3		理科 2	保健体育 3	英語 6		プロ 2	国語または数学 2	総合 1	HR 1															

*プロ：プログラミング

KG タイム

金沢学院大学附属中学校の「総合的な学習の時間」の愛称は、「KG(金沢学院)タイム」です。
生徒たちが自分の未来を切り拓く力を身に付けることができるよう、
中1から6年間を見通した計画を立てていきます。

中学校段階の愛称
KGタイム

高校段階の愛称
KGチャレンジタイム

自分の未来に役立つ体験活動、研究活動、研修活動を通して、
高い「学力」と豊かな「人間力」を育成します。

KGタイムの3本柱

KG体験

豊かなコミュニケーション能力や協働性を育成するために遠足やサマーキャンプ、語学体験学習など、さまざまな体験活動・研修を行います。また、STEAM教育にも取り組み、ものづくり体験を通して、AI時代を生きる創造力を養います。



KGゼミ

探究活動や調査研究を行い、「課題解決能力」や「論理的思考力」などを養います。活動の際に金沢学院大学の教育資源(大学教員や研究施設等)を活用し、課題研究に挑戦します。



KG講座

大学の研究者や各界の専門家による講座を開講し、幅広い教養と社会性を育成し、未来への興味・関心を引き出します。特に金沢学院大学教員やJAXAによる講座は充実しています。



中高一貫教育 6年間の学習の流れ

	中学校			高等学校		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
主な目標	基礎期 学習習慣と基本的な生活態度の確立			充実期 基礎学力の定着と志望の確立		発展期 実力の養成と志望の実現
共通	学習習慣の定着 家庭学習を含めた、予習→授業→復習の学習サイクルの確立			高校入試に影響されない安定した学習 高校課程は演習によって理解を深 めることが大切。 だんに加えることで確かな実力を養う		個々の進路や将来のために必要な学力を身に付けるための 進路希望に合った学習指導
特進コース	国語・数学・英語→中2 3学期までに中学校教育課程修了			国語・数学・英語を中心に高校の 学習内容を前倒して学ぶ		高校2年次から文理選択 高校2年次で国語・数学・英語を中心に高校課程を修了 3年次は「過去問演習」+「添削指導」の充実 高い学力を身に付け、医学部などの難関大学への進学を目指す
総合コース	英検4級 Jr.プログラミング検定4級(Entry)	英検3級 Jr.プログラミング検定3級(Bronze)	英検準2級 Jr.プログラミング検定2級(Silver)	英検2級	英検準1級	
	反復練習による基礎的、基本的事項の確実な定着			個々の学力定着レベルに合わせた 授業の実施		金沢学院大学への進学を前提とした高大連携学習(大学先取り単位修得)
	英検5級 Jr.プログラミング検定4級(Entry)	英検4級 Jr.プログラミング検定3級(Bronze)	英検3級 Jr.プログラミング検定2級(Silver)	英検準2級 日商プログラミング検定4級(Entry)	英検2級 日商プログラミング検定3級・2級(Basic-Standard)	

- ▶ 東京大学
- ▶ 京都大学
- ▶ 医学部
- ▶ 難関私立大学

体験活動・行事予定	中学校			高等学校		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
共通	<p>4月 ● 入学式 ● 遠足</p>  <p>5月 ● 中間試験 ● 個人面談</p> <p>6月 ● 漢字検定</p> <p>7月 ● 期末試験 ● 保護者懇談会 ● JEMコンテスト ● サマーキャンプ</p> <p>9月 ● 清鐘祭</p> <p>10月 ● 中間試験 ● 英語検定</p> <p>11月 ● 金沢フィールドワーク</p> <p>12月 ● 期末試験 ● スポーツ大会 ● JEMコンテスト</p> <p>1月 ● 英語検定 ● 漢字検定</p> <p>2月 ● 課題研究発表会</p> <p>3月 ● 学年末試験 ● 百人一首大会</p> 	<p>4月 ● 始業式 ● 遠足</p>  <p>5月 ● 中間試験 ● 個人面談</p> <p>6月 ● 漢字検定</p> <p>7月 ● 期末試験 ● JEMコンテスト</p> <p>9月 ● 清鐘祭</p> <p>10月 ● 中間試験 ● 英語検定</p> <p>11月 ● 関東研修旅行</p> <p>12月 ● 期末試験 ● スポーツ大会 ● JEMコンテスト</p>  <p>1月 ● 英語検定 ● 漢字検定</p> <p>2月 ● 課題研究発表会</p> <p>3月 ● 学年末試験 ● 百人一首大会</p>	<p>4月 ● 始業式 ● 遠足</p> <p>5月 ● 中間試験</p> <p>6月 ● 漢字検定</p> <p>7月 ● 期末試験 ● JEMコンテスト</p> <p>9月 ● 清鐘祭</p> <p>10月 ● 中間試験 ● 英語検定 ● 大学連携講座</p> <p>11月 ● プリティッシュヒルズ 英語研修旅行</p>  <p>12月 ● 期末試験 ● スポーツ大会 ● JEMコンテスト</p> <p>1月 ● 英語検定 ● 漢字検定</p> <p>2月 ● 課題研究発表会 ● 個人面談</p> <p>3月 ● 学年末試験 ● 百人一首大会 ● 中学修了証書授与式</p>	<p>3月 ● 海外への英語研修旅行</p> <p>8月 ● 短期海外留学 (総合コース希望者)</p>	<p>※金沢学院大学附属高等学校での体験活動・行事予定は、海外英語研修のみを記しています。</p>	

金沢学院大学

金沢学院大学 7学部8学科の多彩な学び

- 情報工 学部 ● 情報工学科 (コンピュータ工学コース、データサイエンスコース)
- 経 済 学 部 ● 経済学科 (2専攻/経済学、経済情報学)
● 経営学科
- 文 学 部 ● 文 学 科 (4専攻/日本文学、英米文学、歴史学・考古学、心理学)
- 教 育 学 部 ● 教育学科 (2専攻/小学校・中学校教諭、幼稚園教諭・保育士)
- 芸 術 学 部 ● 芸術学科 (5専攻/絵画、造形、ビジュアルデザイン、デザイン工学、映像メディア)
- 栄 養 学 部 ● 栄養学科 (管理栄養士養成課程)
- スポーツ科学部 ● スポーツ科学科 (4専攻/アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネス)

金沢学院短期大学

- 現代教養学科 (5コース/公務員・一般事務、観光・ホテル・ブライダル、ICT・簿記会計、スポーツ、芸術)
- 食物栄養学科 (栄養士養成、13年連続就職率100%)
- 幼児教育学科 (幼稚園教諭・保育士養成)

わかるまで…個別指導の学校です

先生たちは、わからない生徒を一人も作らない

はわからない生徒を作らない、といった気持ちで授業をしてくださっているのです。とても安心です。では、質問の最後です。皆さんのこれからの目標や夢を教えてください。

森 私は英語の教師になりたいと思っています。教師として必要なあらゆることをこの学校で学び続けます。

武藤 私は東大への進学です。難関大学進学に向けてあと3年半をしっかりと過ごして行きます。

阿部 私も森先輩と同じ教師になりたいと思っていますが、それと同時にトランポリンでオリンピックに出ることです。森ひかる先輩を目標に頑張ります。

田中 私は自分が大人になって子どもたちから「あこがれの人」になることです。自分がどの分野であこがれの人になるかわかりませんが、そういった人になれるよう、勉強やスポーツを頑張りたいと思っています。

土橋 私はまだこれといったものはありませんが、今考えているのは、「海外に行って、人の役に立てる生き方をしたい」と思っていることです。自分が何になれるかをこの学校でしっかりと探して行きます。

小笠原 みなさんの夢や目標を聞いて私も言いたくなりました。私は野球をやっているのです。やはり大谷選手に強い憧れを抱いています。彼のようなアスリートになるべく、これからはしっかりと自分を磨いて鍛えて行きたいと思っています。会場の皆さん、本日は私たちの話を聞いてくださり、本当にありがとうございました。私たちはこれからも目標や夢を持ってこの学校で頑張ります。私たちの頑張りをこれからも見守ってください。在校生のみなさん、そして会場のみなさん、ありがとうございました。以上で生徒インタビューを終わります。

うな内容にするか、どのような資料を用意してはいけぬか、そして見る人にしっかりと伝わるためにどのようにパワーポイントの内容にすべきか、仲間と意見を交換し、分担を決めて、まとめるといったことがとても楽しかったと思っています。

小笠原 そうですね。私も昨年準備や発表しましたが、私はこの体験を通じて自分の中に英語に対する大きな自信と達成感を持つことができ、毎日の英語の授業をとて楽しく受けることができるようになったと思っています。では、次の質問です。学校の先生方は私たちに力をつけるため、毎日いろんな工夫をされて授業を行っておられます。では1年生の皆さん、特に好きな教科とその理由を教えてください。

阿部 私は国語とOCです。国語は先生の説明がわかりやすくとてもおもしろいです。OCは外国人の先生なので多くの単語の発音や文章を正しい発音で身につけることができるからです。

田中 私は社会や理科です。先生の話がとても面白くて、今まで聞いたことがないことをとても丁寧に説明してくださってのもっとも知りたいという気持ちにさせられるからです。

土橋 私は数学です。私たちの学校では「体系数学」という中高一貫校用の教科書を使用しているのですが、公立中学校の教科書と比べるととても中身が濃いです。でもそういった問題を先生はきちんと解説してくれて、時にはいろいろな解き方も教えてくれるので、とても勉強になっています。

小笠原 中学1年生は今、中学校の学習がスタートしたばかりですが、私たち中学3年生の特進コースは高校内容に入っています。中学校内容がきちんと身につけていないとなかなか大変ですが、先生たち



インタビュー映像は
こちらから



発表する「ことで」「本当の英語」を勉強している気持ちになる

録することで、モレはほとんどなくなっていると思っています。

小笠原 そうですね。私も含めて通学生は寮生と違って日課がないので、自分である程度時間を決めてやらなくてはなりません。私もこの「Kg-Life」を活用して1日1日を大切に過ごすようにしています。

では、次の質問です。私たちの学校生活の特長ある活動の一つに朝テストというものがあります。これは、毎朝英数国の学年共通の朝テストなのですが、これは満点を取らないと放課後部活や帰宅に遅れるといったとても高いハードルなのですが、これについて聞いてみましょう。1年生の皆さん、この朝テストはどうですか。

阿部 満点を必ず取らなくてはならないプレッシャーを感じていますが、自分のできない問題が発見でき、できるようになるまで頑張るのでよいと思います。

田中 朝の学習スタートとしてこの朝テストはこの後の授業を頑張るぞ、という気持ちにさせてくれます。

土橋 私は予習をする習慣ができました。そして朝テストの問題の一部が定期テストでも使われるので、定期テスト対策にもなってやりがいがあると思っています。

小笠原 1年の皆さんはとても前向きですね。私も部活に遅れて行きたくないので、この朝テストの準備は毎日しっかりとしています。ちょっと後ろ向きな考えですが…では続いてですが、私たちの学校生活の特長ある活動のもう一つが「英語の課題研究発表会」です。武藤さん、森さん、この活動についてどう思いますか。

武藤 昨年、私も発表したのですが、まず英語に対する考え方が変わりました。今まで教科だけの英語は受け身の部分が多くて、単にテストで点数を取ることが目的だったと思うのですが、この活動を通じて、英語で文章を書き、その文章を覚え、そして英語で発表することを通じて「本当の英語」を勉強している気持ちになりました。また、発表会では生徒の皆さんや保護者の皆さん、そして一般の方々の多くが聞きに来られるので、とても貴重な体験ができたと思っています。

森 私は発表よりもそこまで至る準備にとて充実感と達成感を持つことができました。班の仲間とテーマを決め、どのよ

るかどうかを考えてみたいと思います。では、阿部さんはどうですか。

阿部 私は寮内学習がしっかりと行われていることが大きな理由です。他の学校の寮の夜の学習を調べたのですが、たいていは、寮生が集められて先生が自習の監督をするところが多かったのですが、ここは金沢大学の医学類生や金沢学院大学の教育学部のみなさんが、1:1や1:2で個別指導をしてくれるところが良いと思いました。学校の授業や問題でわからないところがあってもすぐ解決できるのがとても助かっています。

小笠原 それはうらやましいです。本当に私も寮を考えてみようかな。では武藤さんはどうですか。

武藤 私は岐阜出身なので通うことはもちろんできません。でもそれ以上に県外の学校に行こうと思ったのは、小学校時代の自分を大きく変えたいと思ったからです。どうしても親と一緒に生活を送っていると親に頼りがちになってしまいます。親に頼ることはもちろんよいのですが、あまりにも頼りすぎると自分が甘い人間になると感じたからです。

小笠原 土橋さん、阿部さん、武藤さん、どうもありがとうございました。こんなしっかりとした考えを持っている仲間がいることはとても心強いです。みなさん、これからも寮生活を頑張ってください。

それでは続いて通学を選んだ森さんと田中さんに聞いてみたいと思います。森さんは家に帰るとどんな過ごし方をしていますか。

森 私は帰宅するのが20:00頃ですが、帰宅したら夕食と入浴を済ませて毎日授業の予習、復習、そして朝テストの準備をしっかりとしています。そして勉強が終わったら寝るまでの時間は自分がリラックスできるようにしています。

田中 私は中学生になって初めてバス通学をしたのですが、最初の頃はなかなか慣れてなくて疲れてしまい、家に帰ってもすぐ寝てしまって、時にはやるべきことができないことがありましたが、今は時間の計画をしっかりと立てて生活するようにしています。4月から私たちはこのような「Kg-Life」というノートが配られました。このノートに毎日しっかりと計画し、記

「自立と自律」の心構えで寮生活を望みました

- 小笠原 豊** 特進3年(野球部 通学生)
- 森 葉加** 特進3年(サッカー部 通学生)
- 武藤 秀河** 特進3年(野球部 寮生)
- 阿部 志帆** 特進1年(トランポリン部 寮生)
- 田中 咲羽** 総合1年(バドミントン部 通学生)
- 土橋祐太郎** 特進1年(野球部 寮生)

して様々なチャレンジができると思ったからです。昨年、私は生徒会の副会長として、みんなと「勉強日本一、部活も日本一」というスローガンを掲げてこれからもみんなと頑張っていくと思っています。

小笠原 皆さんありがとうございました。私もいまみんながしてくれたことが進学を決めた理由です。この学校は、勉強も部活も本気で頑張れる学校です。

それでは次の質問です。この学校には中学清鐘寮という名の寮があり、私たちの仲間108名がここで生活しています。今日は寮生である阿部さん、土橋さん、武藤さんになぜ、寮生活を送ろうと思ったのかなど聞いてみたいと思います。阿部さんと武藤さんは県外なので寮生活の選択はわかるのですが、土橋さんの住んでいるところはこの近くで、十分通学できるのになぜ寮生活を送ろうと思ったのか聞かせてください。

土橋 私は親と別の場所で過ごすことに最初は不安もありました。でも、昨年説明会で聞いた「自律と自立」という言葉が記憶にあって、寮生活を送ろうと思ったのです。「自ら律する自律、自分の甘えやわがまをコントロールする」「自ら立つ自立、中1からの寮生活で早い時期から大人と同じ考え方や行動ができる」私はこの二つの「自律と自立」の心構えを持ちたくて寮生活を選びました。

小笠原 それはすごいですね。私は通学生ですが、土橋さんの考え方に納得するとこもあります。私もいつか寮生活を送

中高一貫校は高校受験がないから、部活や勉強に思いっきり頑張れる

在校生インタビュー

第一期生が3年生になった令和6年5月25日、学校説明会の中で行われた在校生によるインタビューです。生徒のホンネをぜひお聞きください。

小笠原 みなさんこんにちは。それでは今から金沢学院大学附属中学校について生徒の皆さんにインタビューをして行きたいと思っています。私は本日進行役を務める生徒会長の小笠原です。みなさん、よろしくお願致します。

それではまず、皆さんに聞いてみます。この学校の進学を決めた一番の理由はなんですか。

森 私は1期生として、この学校の歴史を一から創る生徒の一人として頑張ろうと思ったからです。また、練習施設や学校施設も大変充実していることが進学を決めた理由です。

阿部 私は、中高一貫校であれば高校受験がないため、6年間、部活や勉強に思いっきり頑張れると思い、この学校に来ることを決めました。

田中 私がこの学校に来ようと思ったのは、まず部活と学習がしっかりと両立できると思ったからです。また、寮のある学校なので、全国のいろいろな所から来る友だちと仲良くしたいという理由もあります。どうしても地元の学校だと知った人も多いので、新しい環境でチャレンジしたいという気持ちもありました。

土橋 私がこの学校に魅かれたのは、文武両道の考え方があったからです。小学校時代は野球と勉強を両立して頑張ってきましたが、この学校でよりレベルの高い部活や学習に挑戦したい気持ちが高まりました。

武藤 私も森さんと同じで1期生として入学したからには、この学校のパイオニアと

中学清鐘寮

仲間と磨き合う時間はもう一つの学び

本校では、寮生活を学校教育の延長線上に位置付け、共同生活の中で生徒それぞれの才能、能力を最大限伸ばしていく環境を用意します。



寮生活で学んだこと

尾崎心春さん 特進コース 2年 (福井県出身・トランポリン部)

私は福井県出身ですが、トランポリンをもっと頑張りたい、この学校の進学を決めました。ただ、部活だけではなく、勉強も部活もどちらも全力で頑張れるよう毎日過ごしています。寮生活は大変に感じることもありますが、いろいろな地域の友人もできたり、今まで親にしてもらっていたことが自分でできるようになったりと、自分でも成長したと感ぜられることがたくさんあります。

寮生活を送ることで、規則正しい生活習慣が身に付き、人との関わり方を学び、そして自分で考えて行動しなくてはいけない経験を多く積むことができます。皆さんもぜひ寮生活を送ってみてください。

寮教育の指針

ともに暮らし、ともに学び
才能、能力を最大限、伸ばします

金沢学院大学附属中学校は、次代を担う子どもたちの志を立て、それぞれが描く夢の実現に向けて切磋琢磨する姿勢を全力で支援します。そのため、寮生活を学校教育の延長線上に位置付け、共同生活の中で生徒それぞれの才能、能力を最大限伸ばしていく環境を用意します。

もちろん、その前提として、人に頼らず、自らの考えと計画のもと、自己管理能力と自主自立の精神、規律ある生活習慣の確立をめざします。同時に、仲間との交流を通して他者との「協調」を学び、友情と豊かな心、そしてともに高めあう心の育成を図ります。

居室

全200室とも個室、
エアコン、Wi-Fi機能完備

定員200名で、1、2、3階に男女別にゾーンを分けて個室が用意されます。1室は約8平方メートルで、全室に学習机、いす、ロフト型ベッド、クローゼット、カーテン、エアコンとWi-Fi機能が完備されています。

なお、学習時間、及び消灯後の居室への行き来は禁止し、休息、自習のための静かな環境を整えます。また、男子寮と女子寮の行き来はできません。



食事

管理栄養士が監修
寮内調理で出来立て

平日、朝食は6:45から、夕食は19:00から寮1階の食堂で摂ります。登校日の昼食は新校舎の1階の食堂に弁当を用意します。大学栄養学部の管理栄養士の監修のもと、栄養バランスや成長期に適した質・量などが配慮され、寮の専属スタッフが寮内の厨房で調理する出来立ての料理となります。



リビング・コモンズ

男女寮各階に憩いの空間

男子、女子寮の各階にはリビング・コモンズと銘打つ憩いの空間が備えられています。カーペットのエリアでは各自が用意したマットを敷いてストレッチなどを行っています。そしてテーブルとイスが設置されているエリアは、寮生同士で語り合う場となります。

浴室・洗濯室

充実のランドリー施設

男子寮、女子寮の各1階に大型浴室が備わっています。一度に20名程度が入浴可能です。シャワーだけ浴びたい生徒のために更衣室には専用のシャワー室も設けられています。

男子寮・女子寮の各フロアにそれぞれ洗濯室があり、洗濯機が乾燥機とセットで計36台備えられています。洗濯は生徒自身が行います。なお、部活動の練習着は寮に隣接する金沢学院グリーンフィールドⅡ管理棟内でも洗濯が可能です。

学習支援

寮内学習と個別指導でけん引

子どもたちの学力の定着、向上を図るにはまず、寮での勉強時間の確保と細やかな個別指導が不可欠です。

本寮では、定員50名の大学習室2部屋と定員35名の中学習室3部屋を用意し、毎日夜間学習を行います。さらに、本校教員や大学生がチューターとなって個別の学習指導を行うことで、生徒一人一人のニーズに合わせた学習サポートシステムを整えます。

寮監、寮母、教員が見守ります

寮生活というと、ホームシックや仲間とのちょっとした行き違いはつきものであり、甘えや我がままは許されないものです。その中で寮生は我慢や忍耐を覚え、人を思いやる心を身に付け、大きく成長していきます。

本寮では、経験豊富な寮監、寮母がサポートし、学校の先生たちも寄り添います。仲間と磨き合う寮での3年間は寮生にとって、もう一つの大きな学びの場となるのです。

安心・安全の体制

手厚い医療体制

寮監、寮母らが寮生の日頃の健康をチェックし、異変がある場合に備えて静養室も用意しています。その上で必要に応じて保護者と連絡を取りながら、医療機関を受診します。インフルエンザなど感染症に罹患した場合は、完治するまで自宅で静養してもらいます。

万全のセキュリティー対策

寮生はカードキーを持ち、寮監が帰寮、外出をチェックします。また、寮の周囲には防犯カメラを設置しています。

費用

入寮費：50,000円(入寮時のみ)
寮費：30,000円(月額)
食費：48,500円(月額)
施設費：30,000円(入寮時のみ)
共益費：9,500円(月額)
学習支援費：3,000円(月額)

① 寮費・食費は年間を通じた経費を月割りに換算したものです。
② 寮費・食費は半期(前期・後期)払い、または年額一括払いも可能です。
③ 食費は平日・土曜・日曜・祝日の食費(1日3食)を含みます。



登校風景



今日の授業も集中して取り組みます

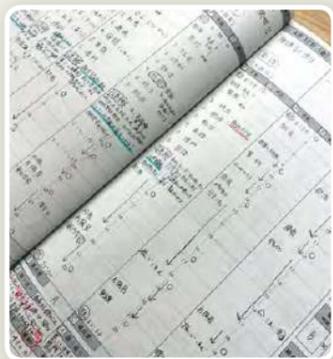
朝礼準備



今日の日直は?

学院中生の時間割

国語・数学・英語の
小テストを実施
“知識の定着をはかる”



KGライフノートでスケジュール管理

特進コースは平日7限授業
(土曜日は隔週4限授業)

朝学習	8:15~ 8:30
朝礼	8:30~ 8:35
1限	8:40~ 9:30
2限	9:40~10:30
3限	10:40~11:30
4限	11:40~12:30
昼休み	12:30~13:15
予鈴	13:10
5限	13:15~14:05
6限	14:15~15:05
終礼	15:10~15:15
清掃	15:15~15:30
特進7限	15:10~16:00
特進終礼	16:00~

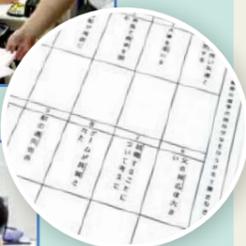
朝テスト



テスト範囲の漢字の再確認をします もういちど覚え直しをしています



どんな問題が出題されるかな



本日は漢字の読み取り
テスト10問



満点を目指そう



伝達事項の確認をします

授業風景



先生の説明に耳を傾けます



1限目の授業が始まります



友だちと意見を出し合っています



理科も高校内容の先取りをしています

校内塾



英語の先取り内容です

中学清鐘寮

寮生の1日を紹介します

- AM 6:45 起床・朝食
- AM 8:00 登校完了
- AM 8:40 授業
- PM 0:30 昼食・昼休み
- PM 1:15 授業
- PM 3:10 終礼・清掃
- PM 4:00 放課後の活動
- PM 7:00 夕食、入浴
- PM 20:30 寮内学習
- PM 22:00 自由時間
- PM 22:30 消灯



6:30

寮生の1日は朝の
ラジオ体操から
始まります。



6:45

朝食開始です。朝からみんな
おなか一杯に食べ、今日1日
を頑張ります。

7:45

登校開始。寮から学校
までは徒歩15分です。



18:30

部活も終わり、帰寮です。
今からお風呂に入って汗
を流します。



20:30

寮内学習開始。さあ宿題と
予習、復習に取りかかります。



22:00

自由時間です。皆で
仲良く卓球タイム。



22:30

消灯時間です。スマホを
預けて「お休みなさい。」



部活動



■ 野球部 ■

「人間力の向上なくして競技力の向上なし」
県内初部活動としてボーイズリーグ加盟



■ 男子サッカー部 ■

「サッカー力」と「人間力」を高める
プロ、代表選手への夢の実現を後押し



■ 女子サッカー部 ■

女子単独のチーム結成
人生を切り開く力を養う



■ 陸上競技部(男女) ■

全国有数の練習環境
大舞台で自分らしく輝く



■ 卓球部 ■

格上の先輩選手らと切磋琢磨
あいさつ、心構えも大切に



■ ラグビー部 ■

石川県内初の中学校ラグビー部
北陸代表として全国の舞台へ



■ バドミントン部(男女) ■

中高大一環で競技力向上に集中
スピード感とパワーを体感



■ 相撲部(男女) ■

体の大きさではなく、すべては「心」
先輩と同じ相撲場で練習に汗



■ 柔道部(男女) ■

高大連携の環境を整え
文武両道を追求する



■ 女子バスケットボール部 ■

技術・体力を見直し、自立したプレーへ
仲間の気持ちを考える行動も肝要



■ 男子バスケットボール部 ■

人間力を高め競技力向上を狙う
AIを利用して技術を見える化



■ トランポリン部(男女) ■

国内トップクラスの練習環境
「人間力なくして競技力向上なし」



■ 水泳部 ■

週2回、金沢プールで合同練習
高校生部員からも「よい刺激」



■ 剣道部(男女) ■

まず、気品と礼節を大切に
全中を目指し一歩ずつ



■ ゴルフ部 ■

手厚い指導で全国大会に照準
休日は片山津ゴルフ倶楽部で



■ バレーボール部(女子) ■

「楽しむことが上達への近道」
高大連携で技術を磨く



■ 吹奏楽部(男女) ■

音楽の持つ力、演奏の奥深さ、
心一つに感動を生み出す



■ ウェイトリフティング部(男女) ■

■ パソコン部 ■

■ KGラーニング部 ■

2025年度 生徒募集要項

生徒募集について					
募集人員	第1学年 70名 (特進コース 35名・総合コース 35名)				
試験区分	特待入試	入試Ⅰ(県内)	入試Ⅰ(県外)	入試Ⅱ	入試Ⅲ
出願資格	2025年3月に小学校卒業見込みの男女				
出願期間	2024年 11月18日(月)9:00~ 12月2日(月)16:00	2024年 11月25日(月)9:00~ 12月9日(月)16:00	2024年 12月9日(月)9:00~ 12月23日(月)16:00	2025年 1月7日(火)9:00~ 1月16日(木)16:00	2025年 1月14日(火)9:00~ 1月27日(月)16:00
出願手続	<p>①インターネット出願となります。 ◇本校ホームページの出願画面の指示に従って、志願者情報を入力してください。 受験票は、ご自宅やコンビニエンスストア等のプリンタで印刷し、試験当日お持ちください。 写真票は、同様にプリンタで印刷し、写真を貼り付けて(アップロード可)ください。</p> <p>②入学検定料 10,000円 ※インターネット出願サイトにアクセスしお支払いください。お支払方法は、クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー(金融機関ATM)から選択することができます。なお、お支払いは別途手数料がかかります。手数料もお支払いください。</p> <p>③入試Ⅰ・入試Ⅱ・入試Ⅲについては入学志願者調査書(厳封)(北陸3県以外の方は通知表のコピーで代用可)を郵送ください。</p>				
試験日	2024年12月7日(土)	2024年12月14日(土)	2025年1月5日(日)	2025年1月18日(土)	2025年2月1日(土)
試験会場	東京・愛知・石川	本校(金沢)	東京・愛知・大阪	東京	本校(金沢)
試験会場	<p>[県外会場]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東京会場 (アルカディア市ヶ谷) 東京都千代田区九段北4丁目2-25 ●愛知会場 (TKPガーデンシティPREMIUM名古屋駅前) 愛知県名古屋市中区名駅1丁目1-17 ダイアメイテツビル 3階 ●大阪会場 (TKPガーデンシティ大阪梅田) 大阪府大阪市福島区福島5-4-21 TKPゲートタワービル <p>※各会場に案内用の電話はございませんので、本校までお問い合わせください。 ※試験当日のお問い合わせは本校へお電話ください。</p>				
選考方法	<p>国語(作文)・算数の筆記試験、面接試験、書類により総合的に選考します。</p> <p>ただし、本校を専願とする場合は優遇します。「専願」とは、本校を第一志望とし、合格した場合に必ず本校に入学することを表します。特進コースを選択された場合は、不合格となった場合でも総合コースで合否判定を行います。</p>				
合格発表	2024年12月12日(木)	2024年12月19日(木)	2025年1月9日(木)	2025年1月23日(木)	2025年2月6日(木)
合格発表	<p>○合否通知書は、速達郵便で発送します。なお、北陸3県については、在籍小学校へも通知します。 また、発表日の13:00から、本校ホームページ上で発表します。</p> <p>○校内の掲示発表は行いません。</p> <p>○電話による合否のお問い合わせはできません。</p>				
入学手続	2024年 12月12日(木)13:00~ 12月19日(木)16:00	2024年 12月19日(木)13:00~ 12月26日(木)16:00	2025年 1月16日(木)13:00~ 1月23日(木)16:00	2025年 1月23日(木)13:00~ 1月30日(木)16:00	2025年 2月6日(木)13:00~ 2月13日(木)16:00
入学手続	お支払いは、入学金60,000円、施設設備費50,000円をクレジットカード、コンビニエンスストアまたはペイジーを利用してお支払いください。				
留意事項	※上記金額の納入が確認できない場合は、入学を認めません。 ※納入された入学金は返金いたしません。				
入学辞退と納入金の返還	<p>入学手続き完了者が入学辞退を希望する場合は、入学辞退届を提出して下さい。 期限内に入学辞退を提出した場合は、施設設備費を返金いたします。</p> <p>※入学辞退届の提出期限 2025年2月20日(木) ※納入金の返金日 2025年3月21日(金)</p>				

入試当日について					
試験区分	特待入試	入試Ⅰ(県内)	入試Ⅰ(県外)	入試Ⅱ	入試Ⅲ
試験日	2024年12月7日(土)	2024年12月14日(土)	2025年1月5日(日)	2025年1月18日(土)	2025年2月1日(土)
試験会場	東京・愛知・石川	本校(金沢)	東京・愛知・大阪	東京	本校(金沢)
試験科目及び時間	集合 8:45 国語(作文)(50分) 9:05~9:55 算数(50分) 10:10~11:00 — — 面接 11:15~13:00 面接終了後、解散	集合 8:30 国語(50分) 8:50~9:40 算数(50分) 9:55~10:45 理科(40分) 11:00~11:40 社会(40分) 11:55~12:35 面接 13:15~15:00 面接終了後、解散	集合 8:30 国語(50分) 8:50~9:40 算数(50分) 9:55~10:45 理科(40分) 11:00~11:40 社会(40分) 11:55~12:35 — 終了後、解散	集合 8:30 国語(50分) 8:50~9:40 算数(50分) 9:55~10:45 理科(40分) 11:00~11:40 社会(40分) 11:55~12:35 — 終了後、解散	集合 8:30 国語(50分) 8:50~9:40 算数(50分) 9:55~10:45 理科(40分) 11:00~11:40 社会(40分) 11:55~12:35 面接 13:15~15:00 面接終了後、解散
持ち物	<p>1 受験票(写真を必ず貼付してください。写真のアップロードも可)</p> <p>2 筆記用具(鉛筆、シャープペンシルどちらを使用してもかまいません)</p> <p>3 上履き(金沢会場のみ)</p> <p>4 昼食(金沢会場のみ)</p> <p>※下敷き、計算機能付き時計、計算機及び定規・コンパス・分度器は会場へ持ち込めません。 ※携帯電話は、会場に入る前に、必ず電源を切って、カバンの中にしまってください。</p>				

費用について	
項目	入学時費用・授業料
入学金(入学時)	60,000円
施設設備費(入学時)	50,000円
授業料(月額)	30,000円
教育充実費(月額)	20,000円
	諸経費(月額)
後援会費	2,000円
Chromebook使用料	3,000円
副教材・実習費	3,000円程度
研修旅行積立金	10,000円
	入寮の場合の費用
入寮費(入寮時のみ)	50,000円
施設費(入寮時のみ)	30,000円
寮費(月額)	30,000円
食費(月額)	48,500円
共益費(月額)	9,500円
学習支援費(月額)	3,000円

※その他に、制服代、体操着代、各教科の検定試験代などがかります。

入学者オリエンテーション 2025年2月22日(土)本校で実施します。学校ガイダンス、入寮ガイダンス、制服採寸などを行いますので必ず出席してください。保護者の方の出席もお願いいたします。



金沢学院大学附属中学校

お問い合わせ

金沢学院大学附属中学校

TEL.076-229-8801 / FAX.076-229-8934

〒920-1393 金沢市末町10

E-mail : chugakkou@kanazawa-gu.ac.jp

<https://www.kanazawa-gu.ac.jp/jhs/>

金沢学院大学附属中学校 検索



金沢学院大学

- 情報工学部 ● 経済情報学科
(コンピュータ工学コース、データサイエンスコース)
- 経済学部 ● 経済学科(2専攻/経済学、経済情報学)
● 経営学科
- 文学部 ● 文学科
(4専攻/日本文学、英米文学、歴史学・考古学、心理学)
- 教育学部 ● 教育学科
(2専攻/小学校・中学校教諭、幼稚園教諭・保育士)
- 芸術学部 ● 芸術学科
(5専攻/絵画、造形、ビジュアルデザイン、デザイン工学、映像メディア)
- 栄養学部 ● 栄養学科(管理栄養士養成課程)
- スポーツ科学部 ● スポーツ科学科
(4専攻/アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネス)

金沢学院短期大学

- 現代教養学科 (5コース/公務員・一般事務、観光・ホテル・ブライダル、ICT・簿記会計、スポーツ、芸術)
- 食物栄養学科 (栄養士養成、13年連続就職率100%)
- 幼児教育学科 (幼稚園教諭・保育士養成)

金沢学院大学附属高等学校

- 特別進学コース
- 総合進学コース
- スポーツコース
- 芸術デザインコース